

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2007-114538

(P2007-114538A)

(43) 公開日 平成19年5月10日(2007.5.10)

(51) Int. Cl. F 1 テーマコード (参考)
 G 0 2 B 6 / 0 2 (2006.01) G 0 2 B 6 / 1 0 C 2 H 0 5 0

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 23 頁)

(21) 出願番号	特願2005-306602 (P2005-306602)	(71) 出願人	502012705 伸興電線株式会社 香川県さぬき市志度1298番地12
(22) 出願日	平成17年10月21日 (2005.10.21)	(71) 出願人	592167411 香川県 香川県高松市番町4丁目1番10号
		(72) 発明者	岩田 弘 香川県三豊郡三野町大字大見甲1048-1
		(72) 発明者	水谷 康男 香川県さぬき市志度1298番地12 伸興電線株式会社内
		(72) 発明者	山内 誠 香川県さぬき市志度1298番地12 伸興電線株式会社内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ファイバークレーティングの製造方法及び製造装置

(57) 【要約】

【目的】 紫外線レーザー光を照射して作製するファイバークレーティングにアボダイゼーションを付与するための新規の作製方法を提供する。

【解決手段】 位相マスクを用いて紫外線レーザー光を対称に2つのビーム束に分岐してそれぞれを対称に配置されたミラーで反射させ、光ファイバーの位置で交差させて干渉させる2光束干渉法装置を用いて、まず1つ目のファイバークレーティングを形成し、その後、2つのミラーを対称に微小角回転させて、1つ目の上に重ね合わせて2つ目のファイバークレーティングを形成し、2つのファイバークレーティングの屈折率変調の長手方向の位相がファイバークレーティング中央部で同じで端部において180度ずれるようにミラー回転角を制御してファイバークレーティングを形成する。

【選択図】 図3

